

度の各人員は始末は十名に上りて中程より人百名位となり
 更なる解決終期は三月は三月人乃至三月人等には
 二百人の位下し人事は其の数の減りたるは各職
 工が自給の引け解つてその原因は行動としては最
 初は團結のたきの教育で演説の練り五月末の初
 月の中旬の初旬に至つて示威運動を多し五月末の
 下旬の初旬に至つては演説と並しし一週十四日行つ
 事案がある各班は七月中旬から行病を多し
 翌年、演説の日には演説の発生を時から強くと毎夜の
 如く団催して、其は各社及び其の他の役員本家及び
 役員役員を痛罵したが、後果をいふ程の程度は大
 なる行着はなかつたが、六月から七月にかけては放火

投石 暴行 追放 行きの如く非を随所に起し
 血生臭い風が吹いて来たりし此の時期であるが、後
 は今も社と同様、宣傳の撤布、宣傳の設置して
 一、高松市の役員本家、工場主の争議に對する態度
 当市の各工場は裏面に廻り、争議の解決に就く強
 硬なる態度にみよるが、其は役員本家に依頼し、自己の
 工場中の争議、発生をかわしむるに各社の注意も多し
 職工の待遇改善にせ、幾分努力した、各工場主は争議
 の頓発に甚し我が工場に争議起るとは、今社を解散せ
 とするものあり又、少工場は一大故馬怖を感じ、争議発生
 以前に工場を閉鎖せしむるに、役員本家に、争議の解
 決と職工の待遇改善、漸く、職生の思いをしめるのみならず